

工 事 番 号							
設計年度	令和 4 年度	本郷第3処理分区污水管新設工事 (4-1工区) 仕様書 公共下水道事業 三原市本郷南五丁目					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 路線延長 (污水補助) L=26.8m            管体延長 管渠工(開削) φ150 L=25.4m            付帯工 一式</li> <li>• 路線延長 (污水単独) L=115.0m            管体延長 管渠工(開削) φ150 L=111.4m            付帯工 一式</li> </ul>							

仕 様 書

# 特記仕様書

## 第1章 総則

### 第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市本郷南五丁目 公共下水道事業 本郷第3 処理分区污水管新設工事(4-1 工区)に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
  - ・土木工事共通仕様書 令和3年8月 広島版  
広島県の調達情報のページ (<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>) - 「技術管理基準等」に掲載している。
  - ・下水道土木工事必携(案) 2021年度 公益社団法人日本下水道協会
  - ・下水道用設計指針と設計標準図 平成26年度改訂版 三原市
  - ・その他関連規格類

### 第2節 現場の管理

受注者は、工事現場内において、管理技術者、主任技術者(下請を含む。)に工事名、工期、顔写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

### 第3節 部分引渡し

建設工事契約約款第38条により、本工事の内、部分引渡しの必要が生じた場合は、当該部分の検査を受け部分引渡しを行うこと。

### 第4節 検査

土木工事共通仕様書(令和3年8月広島版)『第3編 1-1-8 技術検査』によるほか、三原市工事検査規程の定めるところによる。

### 第5節 情報共有システム(設計金額500万円以上が対象)

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報交換システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」(以下「ガイドライン」という。)に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム  
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者(以下「サービス提供者」という。)との契約は、受注者が行い、利用

料を支払うものとする。

- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

#### 第6節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、(公財)建設業福祉共済団、(一社)建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、(一社)全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

## 第2章 施工条件

### 第1節 工程

#### 1 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調査項目	地下埋設物（水道管、ガス管、雨水管などの埋設物あり）
調査時期	工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）
移設時期	必要に応じて、別途協議するものとする。
提出書類	「試掘結果報告書」として、提出するものとする。また、提出部数については監督員の指示によるものとする。

### 第2節 用地

- 1 借地 あらかじめ近隣住民に借地する目的、作業内容を充分説明し、同意を得て借地すること。

### 第3節 公害対策

#### 1 事前・事後調査

調査区分	事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。
調査時期	施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）

調査内容	柱，屋根，壁，基礎，建具等の傾斜，損傷状況
範囲	別途協議による。

#### 第4節 安全対策

##### 1 交通誘導員・保安要員

工事作業期間中の交通誘導員は，開削工事2（人／日）を見込んでいる。

#### 第5節 工事用道路

##### 1 一般道路

搬入経路 特に指定しない。

使用期間 工事施工期間

使用時間 8時30分～17時

工事中・後の処置 随時 清掃， 工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）

#### 第6節 建設副産物

##### 1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は，公の関与する埋立地，建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また，搬出先として，運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって，正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお，工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により，建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は，発注者と受注者が協議するものとする。

##### 2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m<sup>2</sup>以上の面積で保管する場合には，保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また，届出事項を変更する場合は事前に変更届を，保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし，産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

## 第7節 仮設工

湧水等により、見込んでいる仮設工法が適さない場合や適用できない場合は、任意仮設についても設計変更することができる。

ただし、変更しようとする者は、見込んでいる仮設工法が適用できない根拠を文書等に示すとともに、適した仮設工法の仕様や構造計算書等を添付し、監督員と協議すること。

## 第8節 工事支障物件

### 1 地下・地上支障物

支障物件名	水道管，ガス管，NTT 光ケーブル，雨水管
管理者	三原市水道部，広島ガス，NTT，三原市下水道整備課
位 置	協議による
移設時期	協議による

## 第9節 管内テレビカメラ調査

管内テレビカメラ調査については、下水道管路施設の点検・調査マニュアル（案）（平成25年6月社団法人日本下水道協会）を準拠し実施すること。

## 第10節 その他

### 1 工事中機資材の仮置き

場 所	指定しない
期 間	指定しない
保管方法	指定しない

## 第3章 設計金額

### 第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和3年8月広島版）『第1編 1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

#### 第4章 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。  
また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

#### 第5章 工事損失等

本工事の施工に伴い、通常避けることのできない地盤沈下、振動等により建物等に損害等（以下「工事損失」という。）が発生した場合においては、次のとおりとする。

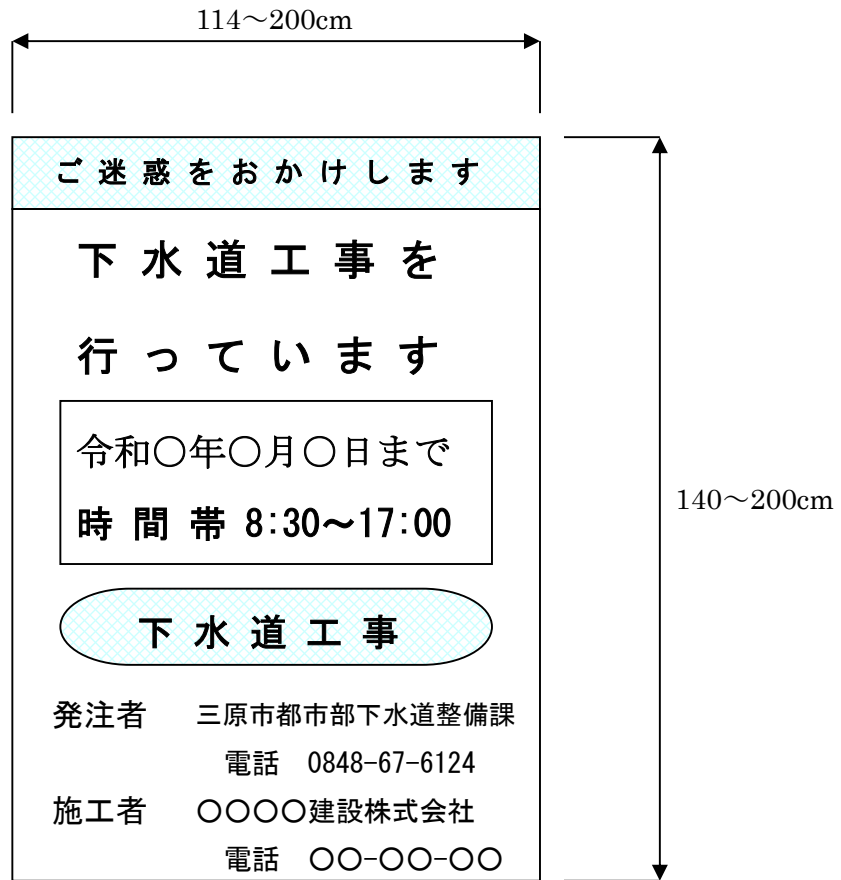
なお、工事損失に伴う補償費用は、設計で現場管理費に見込んでいる。

- |             |   |
|-------------|---|
| （1）原因調査     | 監督員と協力して行なうものとする。                             |
| （2）補償交渉     | 監督員と協力して処理解決に当るものとする。                         |
| （3）応急処置     | 監督員から応急処置を講じる必要があると指示された場合は、直ちに応急処置を講ずるものとする。 |
| （4）補償費用負担割合 | 発注者は、工事損失に伴う補償費用のうち、請負代金額の100分の1を超える額を負担する。   |

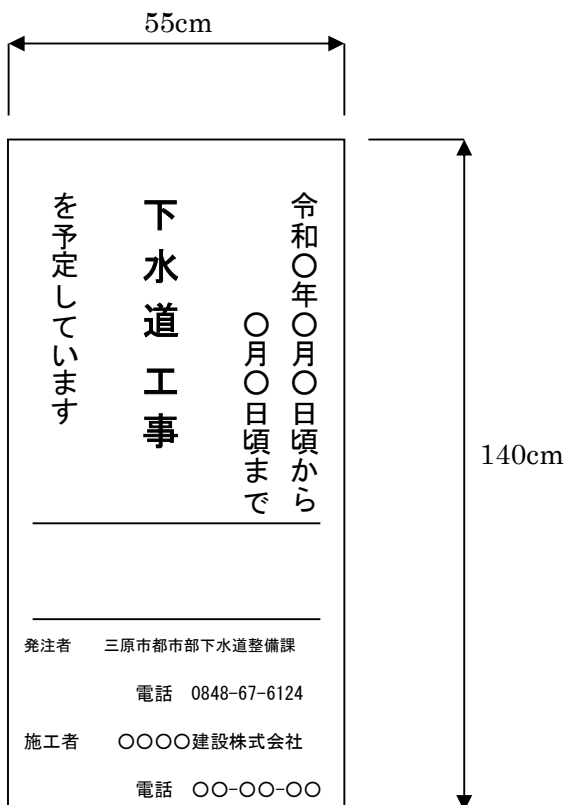
#### 第6章 その他

本工事内及び近接する地域住民、企業等には工事内容等を十分に周知・調整したうえで、苦情やトラブルのないよう施工に努めること。  
また、特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

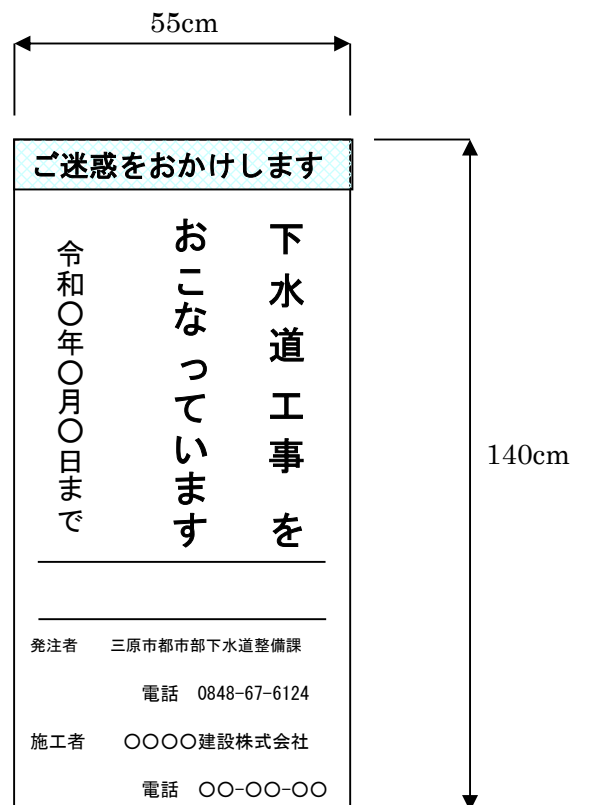
【工事標示板】



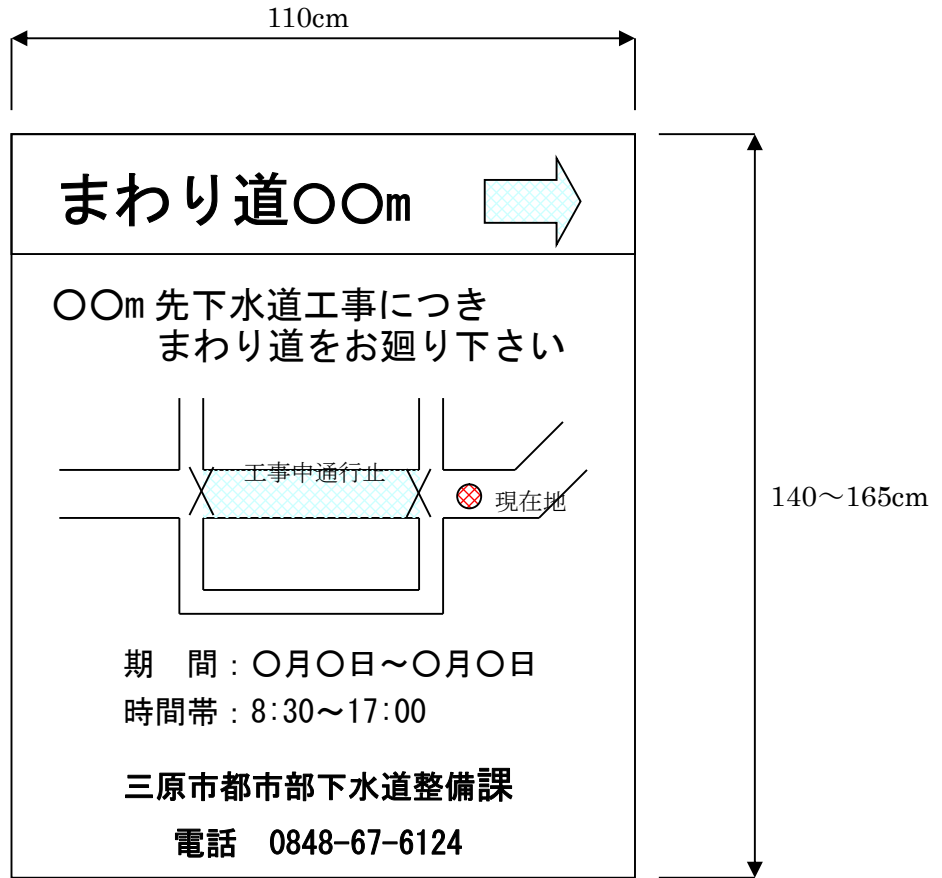
【工事情報看板】



【工事説明看板】



【まわり道案内表示板】





# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費【補助】				
管路施設(開削工法)		式	1	レベル1
管きょ工(開削)		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻	(発生土)	式	1	レベル4
管路埋戻	(再生砂)	式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
管布設工		式	1	レベル3
硬質塩化ビニル管	【VU 150】	m	25.4	レベル4
埋設標識テープ		m	25.4	レベル4
管基礎工		式	1	レベル3
砂基礎	【再生砂】	m	25.4	レベル4
管路土留工		式	1	レベル3
軽量鋼矢板土留		式	1	レベル4
土留支保工(鋼製支保工)		m	8.5	レベル4
土留材質料		式	1	レベル4
開削水替工		式	1	レベル3

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
開削水替		式	1	レベル4
マンホール工		式	1	レベル2
組立マンホール工		式	1	レベル3
組立1号マンホール		箇所	1	レベル4
組立0号マンホール		箇所	1	レベル4
小型マンホール工		式	1	レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)		箇所	1	レベル4
付帯工		式	1	レベル2
舗装撤去工		式	1	レベル3
舗装版切断		m	4	レベル4
舗装版破碎(現況)		m <sup>2</sup>	4	レベル4
舗装版破碎(仮舗装)		m <sup>2</sup>	4	レベル4
殻運搬処理		m <sup>3</sup>	0.3	レベル4
舗装仮復旧工		式	1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)		m <sup>2</sup>	4	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)		m <sup>2</sup>	4	レベル4
表層(仮舗装)		m <sup>2</sup>	4	レベル4
表層(車道・路肩部)		m <sup>2</sup>	4	レベル4

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
仮設工		式	1	レベル2
仮設工		式	1	レベル3
交通誘導員		式	1	レベル4
<b>**直接工事費**</b>				
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2
運搬費		式	1	レベル3
仮設材運搬費		t	0.67	レベル4
技術管理費				
技術管理費		式	1	レベル2
技術管理費		式	1	レベル3
管内調査費		m	25.4	レベル4
共通仮設費率分				
<b>**共通仮設費計**</b>				
<b>**純工事費**</b>				
現場管理費				
<b>**工事原価**</b>				
一般管理費率分				



# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費【単独】				
管路施設(開削工法)		式	1	レベル1
管きょ工(開削)		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻	(発生土)	式	1	レベル4
管路埋戻	(再生砂)	式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
管布設工		式	1	レベル3
硬質塩化ビニル管	【VU 150】	m	111.4	レベル4
埋設標識テープ		m	111.4	レベル4
管基礎工		式	1	レベル3
砂基礎	【再生砂】	m	111.4	レベル4
管路土留工		式	1	レベル3
軽量鋼矢板土留		式	1	レベル4
土留支保工(鋼製支保工)		m	89.1	レベル4
土留材質料		式	1	レベル4
開削水替工		式	1	レベル3

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
開削水替		式	1	レベル4
マンホール工		式	1	レベル2
組立マンホール工		式	1	レベル3
組立1号マンホール		箇所	4	レベル4
小型マンホール工		式	1	レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)		箇所	1	レベル4
取付管およびます工		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻(発生土)		式	1	レベル4
管路埋戻(再生砂)		式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
ます設置工		式	1	レベル3
ます(塩化ビニル製)		箇所	7	レベル4
取付管布設工		式	1	レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)		箇所	7	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
仮設工		式	1	レベル3

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
交通誘導員		式	1	レベル4
<b>**直接工事費**</b>				
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2
運搬費		式	1	レベル3
仮設材運搬費		t	6.36	レベル4
技術管理費				
技術管理費		式	1	レベル2
技術管理費		式	1	レベル3
管内調査費		m	111.4	レベル4
共通仮設費率分				
<b>**共通仮設費計**</b>				
<b>**純工事費**</b>				
現場管理費				
<b>**工事原価**</b>				
一般管理費率分				
契約保証費				
一般管理費計				

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
**工事価格**					
**消費税相当額**					
**工事費**					
**工事費計**					
**契約保証費計**					



位置図 S=1/1500



(この図面は、実際の図面を50%に縮尺している)

令和4年度 公共下水道事業(汚水)		
工事名	本郷第3処理分区汚水管新設工事 (4-1工区)	
工事場所	三原市 本郷南五丁目	
図面番号	1/7	縮尺 図示
位置図		
三原市		



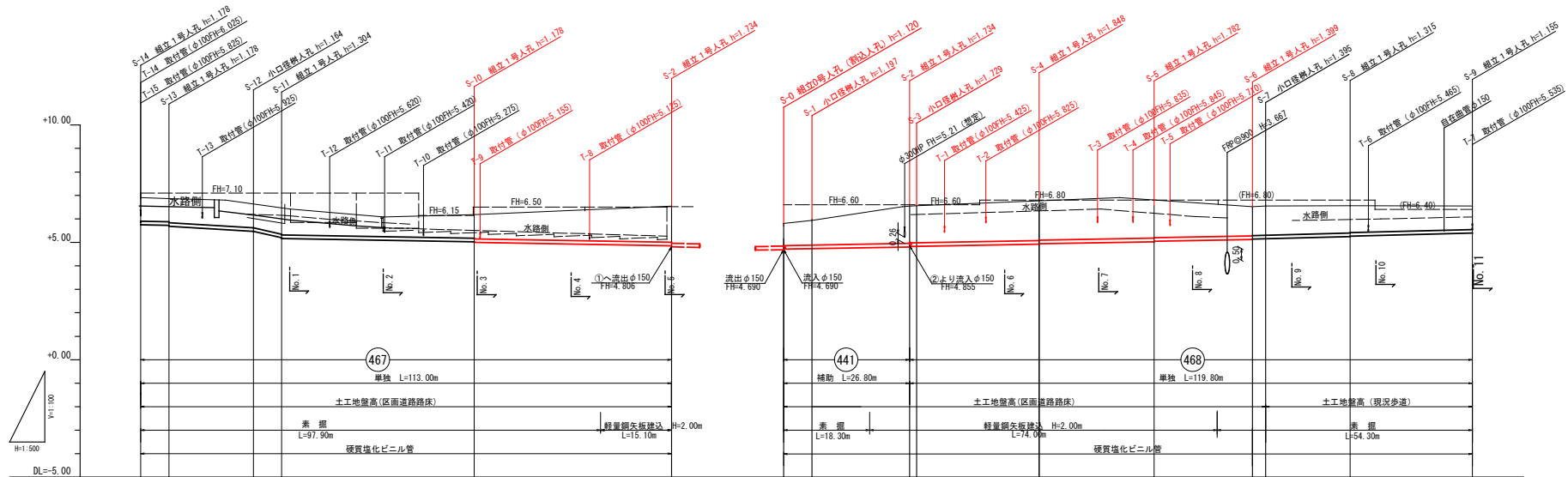
MNo.	X座標	Y座標
S-0	-176909.776	75994.436
S-1	-176912.578	75999.741
S-2	-176925.634	76015.933
S-3	-176926.575	76017.101
S-4	-176906.260	76033.283
S-5	-176887.075	76048.565
S-6	-176870.650	76061.649
S-7	-176870.408	76064.439
S-8	-176854.466	76072.796
S-9	-176830.164	76081.994
S-10	-174956.527	75989.818
S-11	-176990.845	75964.588
S-12	-176990.986	75958.589
S-13	-176981.008	75943.608
S-14	-176977.913	75938.468

区画整理事業の座標による

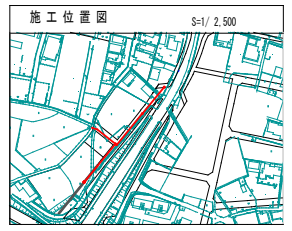
この図面は、実際の図面を50%に縮尺している

令和4年度 公共下水道事業(污水)	
工事名	本郷第3処理分区污水管新設工事(4-1工区)
工事場所	三原市 本郷南五丁目
図面番号	2/7 縮尺 1:500
平面図	
三原市	

縦断面図 V = 1/100  
H = 1/500



管径	V100 150										V100 150									
	5.0	12.0	45.0	3.5	6.00	18.00	6.00	41.00	42.00	6.00	20.80	1.30	26.0	3.5	24.50	21.00	18.00	5.0	26.00	
区間距離	6.00	18.00	6.00	41.00	42.00	6.00	41.00	42.00	6.00	20.80	1.30	26.0	3.5	24.50	21.00	18.00	5.0	26.00		
計画地盤高	6.91	6.77	6.81	6.49	6.43	6.47	6.18	6.04	6.18	6.44	6.54	5.81	5.81	6.77	6.81	6.63	6.56	6.55		
土工地盤高	6.77	6.81	6.81	6.49	6.43	6.47	6.18	6.04	6.18	6.44	6.54	5.81	5.81	6.77	6.81	6.63	6.56	6.55		
法盛り	1.02	1.01	1.02	1.01	1.01	1.02	1.02	1.02	1.02	1.02	1.02	1.02	1.02	1.02	1.02	1.02	1.02	1.02		
管底高	5.732	5.732	5.732	5.466	5.466	5.466	5.022	5.022	5.022	5.022	5.022	5.022	5.022	5.022	5.022	5.022	5.022	5.022		
掘削深	1.15	1.13	1.13	1.13	1.13	1.13	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15		
通知距離	113.00	107.00	107.00	80.00	83.00	83.00	42.00	42.00	42.00	42.00	42.00	42.00	42.00	42.00	42.00	42.00	42.00	42.00		
別点	S-14	S-14	S-13	S-12	S-11	S-10	S-10	S-10	S-10	S-10	S-10	S-10	S-10	S-10	S-10	S-10	S-10	S-10		



管番号	管径	工法	延長
441	φ150		73.00
467	φ150		42.00
441	φ150		26.80
計			141.80

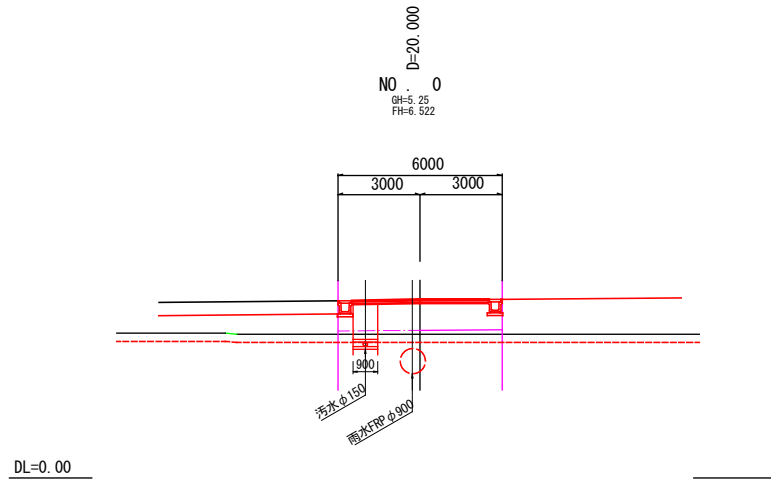
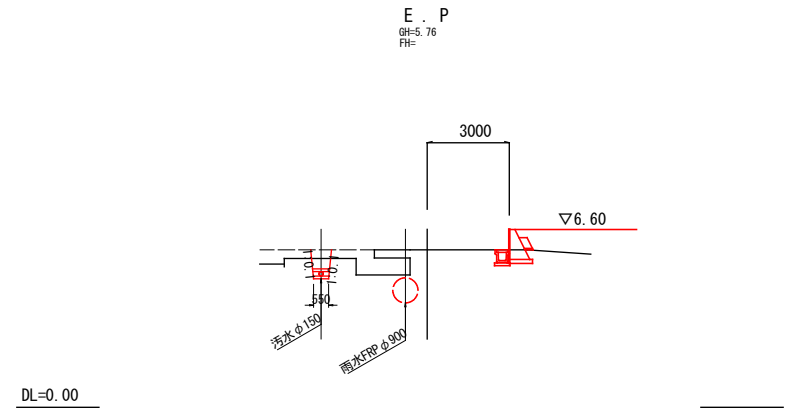
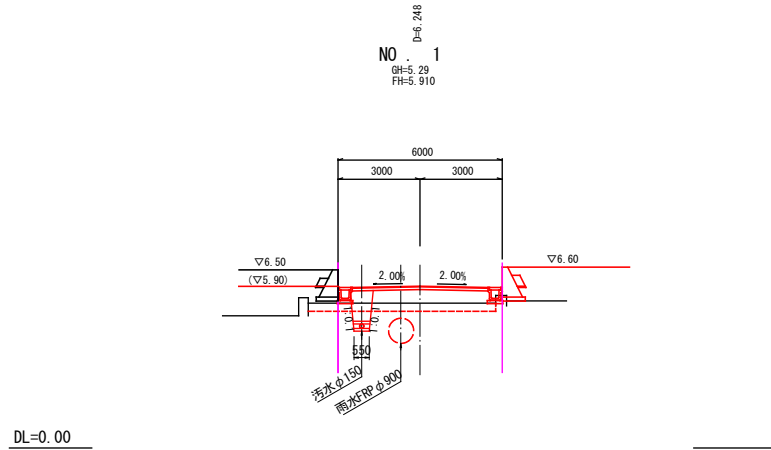
(この図面は、実際の図面を50%に縮尺している)

令和4年度 公共下水道事業(汚水)	
工事名	本郷第3処理分区分汚水管新設工事(4-1工区)
工事場所	三原市 本郷南五丁目
図面番号	3/7 縮尺 図示
縦断面図	
三原市	

注) 計画地盤高は新設施工後に道路路床を測定して決定すること。  
△ホールの深さを調整のこと。

横断図(1)

NO. 0~E.P S=1/100



(この図面は、実際の図面を50%に縮尺している)

令和4年度 公共下水道事業 (汚水)			
工事名	本郷第3処理分区汚水管新設工事 (4-1工区)		
工事場所	三原市 本郷南五丁目		
図面番号	4/7	縮尺	図示

横断図(1)

注) 本計画の現況横断はペーパーロケーションであり  
工事施工の際には高さを確認すること。

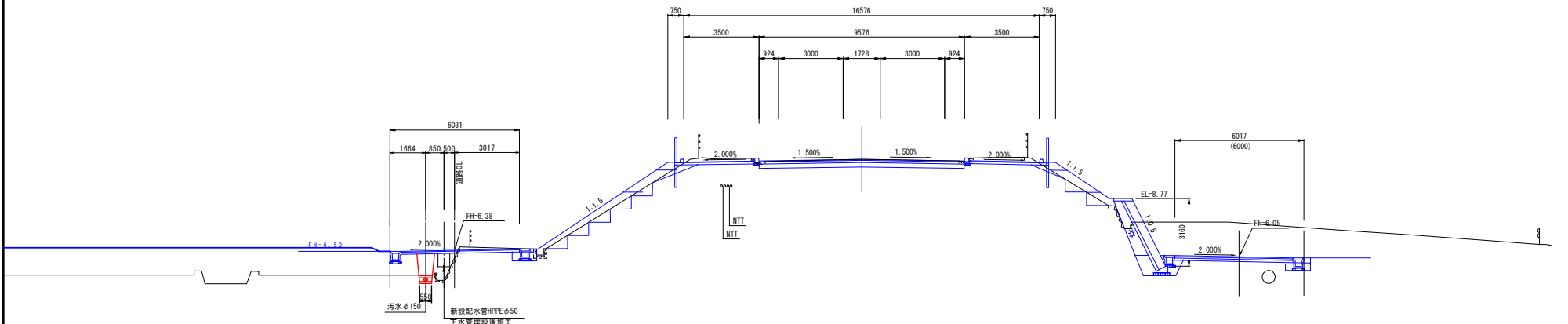
三原市

# 横断図 (2)

S=1/100

NO. 4

GH= 10.59  
FH= 10.589

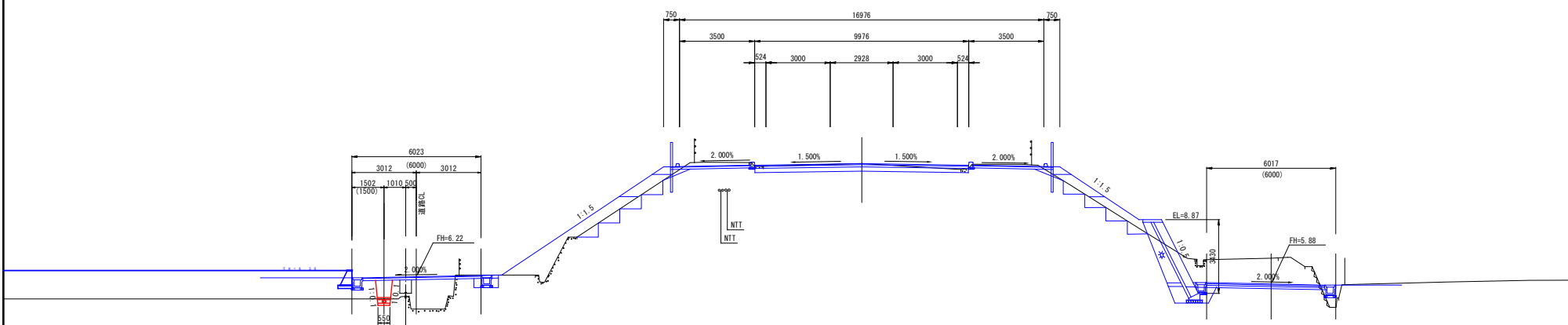


※区画道路施工は、路床から実施予定。

DL= 0.00

NO. 3

GH= 11.49  
FH= 11.482



※区画道路施工は、路床から実施予定。

DL= 0.00

(この図面は、実際の図面を50%に縮尺している)

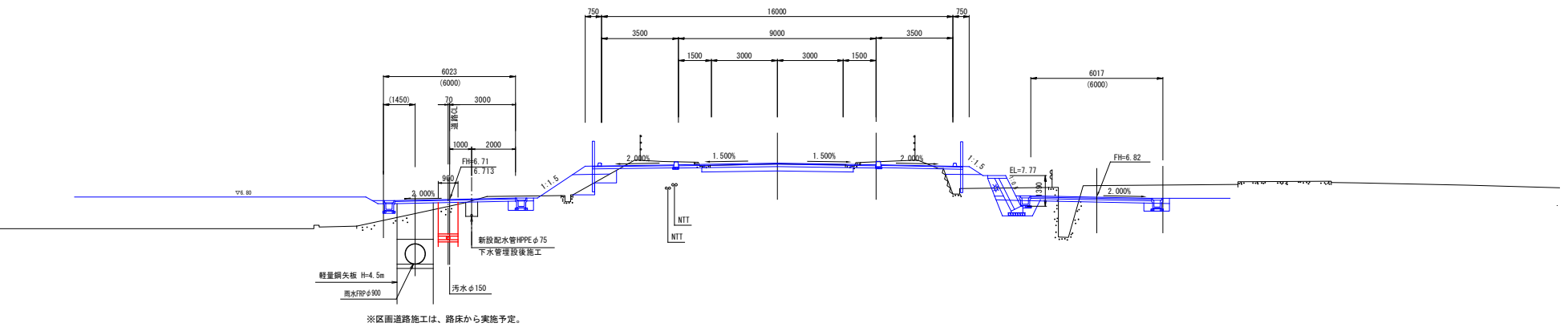
令和4年度 公共下水道事業 (汚水)			
工事名	本郷第3処理分区汚水管新設工事 (4-1工区)		
工事場所	三原市 本郷南五丁目		
図面番号	5/7	縮尺	図示
横断図 (2)			
三原市			

# 横断図 (3)

S=1/100

NO. 6

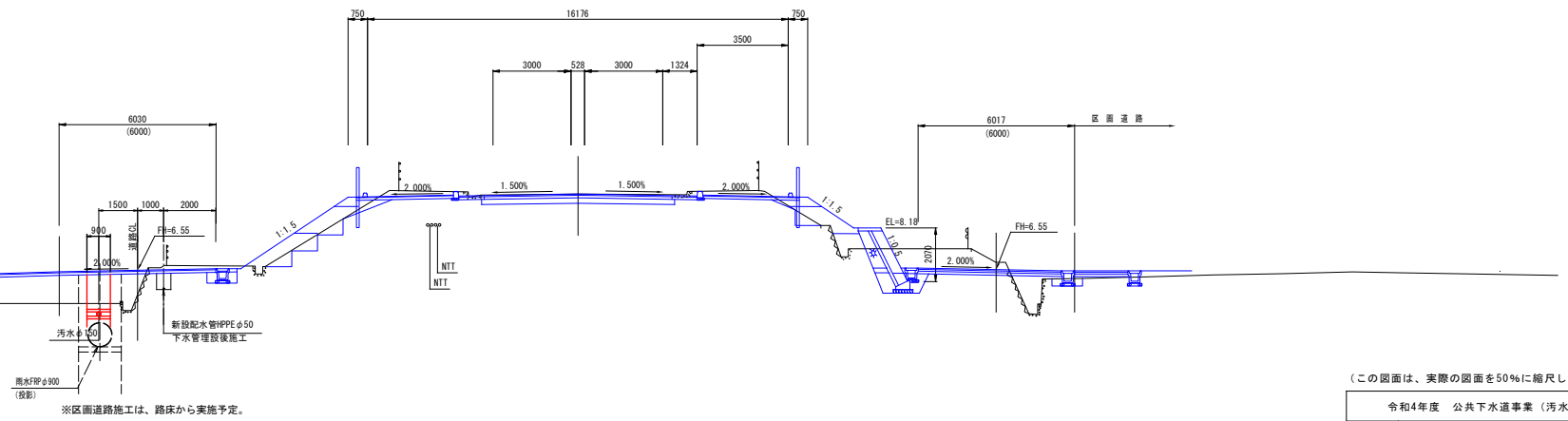
GH= 8.31  
FH= 8.340



DL= 0.00

NO. 5

GH= 9.47  
FH= 9.480



DL= 0.00

(この図面は、実際の図面を50%に縮尺している)

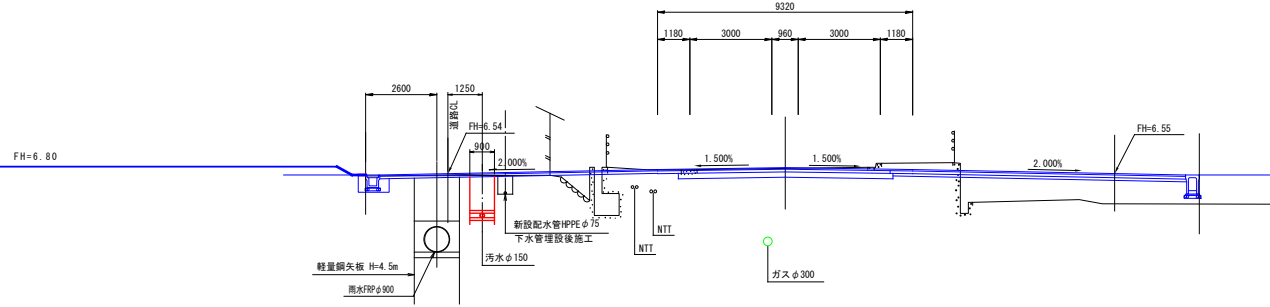
令和4年度 公共下水道事業 (汚水)			
工事名	本郷第3処理分区汚水管新設工事 (4-1工区)		
工事場所	三原市 本郷南五丁目		
図面番号	6/7	縮尺	図示
横断図 (3)			
三原市			

# 横断図(4)

S=1/100

NO. 8

GH= 6.74  
FH= 6.767

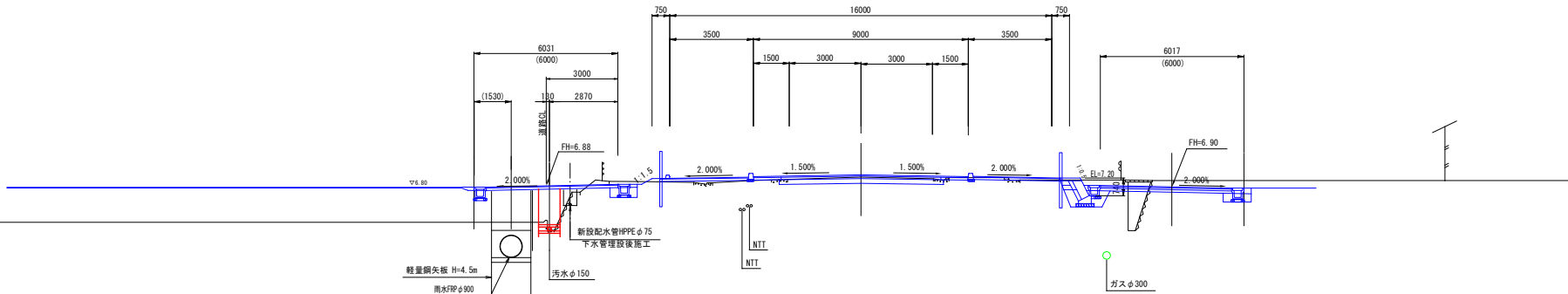


※区画道路施工は、路床から実施予定。

DL= 0.00

NO. 7

GH= 7.24  
FH= 7.330



※区画道路施工は、路床から実施予定。

DL= 0.00

(この図面は、実際の図面を50%に縮尺している)

令和4年度 公共下水道事業 (汚水)			
工事名	本郷第3処理分区汚水管新設工事 (4-1工区)		
工事場所	三原市 本郷南五丁目		
図面番号	7/7	縮尺	図示
横断図(4)			
三原市			

# — 参 考 資 料 —

令和 4 年度

本郷第3处理分区污水管新設工事(4-1工区)



# 総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日  諸経費体系	0 65 三原市(本郷) 00-04.04.01(0)  1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート      As … アスファルト DT … ダンプトラック      BH … バックホウ CC … クローラクレーン      TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 31 下水道工事 (2) 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

# － 内 訳 表 －

令和 4 年度

本郷第3処理分区污水管新設工事(4-1工区)

# 本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費【補助】					X1000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00
管路埋戻 (発生土)	30	m3			単第0 -0001 表
機械投入埋戻工(バックホウ)	1	式			Y1101010102 レベル4
管路埋戻 (再生砂)					SG1D0002003 00
	20	m3			単第0 -0003 表
	1	式			Y1101010102 レベル4

# 本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
	4	m3			単第0 -0005 表
発生土処理					Y1101010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	4	m3			単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
受入費(発生土)					F0001 00
	4	m3			
管布設工					Y11010102 レベル3
	1	式			
硬質塩化ビニル管 【VU 150】					Y1101010203レベル4
	25.4	m			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 150mm					SG1D0006001 00
	25.4	m			単第0 -0008 表
マンホール用可とう継手 150VU					F0003 00
	1	個			

# 本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋設標識テープ	25.4	m			Y1101010216レベル4
埋設表示シート 150×50 2倍	25.4	m			F0004 00
管基礎工	1	式			Y11010103 レベル3
砂基礎 【再生砂】	25.4	m			Y1101010301レベル4
砂基礎工(機械施工)	2	m3			SG1D0019002 00  単第0 -0009 表
再生砂	2	m3			TTPC00011 00
管路土留工	1	式			Y11010105 レベル3
軽量鋼矢板土留	1	式			Y1101010503レベル4
軽量鋼矢板建込工(両側分)	8.5	m			SG1D0033001 00  単第0 -0010 表

# 本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	8.5	m			SG1D0033002 00  単第0 -0011 表
土留支保工(鋼製支保工)	8.5	m			Y1101010504 レベル4
土留支保工(軽量金属支保工) 設置 1段	8.5	m			SG1D0033008 00  単第0 -0012 表
土留支保工(軽量金属支保工) 撤去 1段	8.5	m			SG1D0033008 00  単第0 -0013 表
土留材質料	1	式			Y4999 レベル4
軽量鋼矢板質料 (補助)	1	式			F0005 00
支保材質料 (補助)	1	式			F0006 00
開削水替工	1	式			Y11010109 レベル3
開削水替	1	式			Y1101010901 レベル4

# 本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポンプ運転工	1	日			SG1D0042001 00 単第0 -0014 表
据付・撤去工	1	現場			SG1D0042002 00 単第0 -0016 表
マンホール工	1	式			Y110102 レベル2
組立マンホール工	1	式			Y11010202 レベル3
組立1号マンホール	1	箇所			Y1101020202レベル4
汚水用人孔鉄蓋（デザイン入・密閉ロック式） 600用 T-25	1	組			F0009 00
変形防止調整金具	1	組			F0010 00
無収縮モルタル 25kg袋	1	袋			TH003190 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	1	個			TH003100 00

# 本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×450	1	個			TH003066 00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1200	1	個			TH003090 00
円形1号(内径900)I種 底板 H=130	1	個			TH003096 00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径150用	2	箇所			TH003128 00
底部工(組立式)(組立1号マンホール)	1	箇所			SG1D0053001 00 単第0 -0017 表
組立1号マンホール 1号(内径900mm) 深さ3m以下	1	箇所			SG1D0053002 00 単第0 -0021 表
組立0号マンホール	1	箇所			Y1101020201レベル4
汚水用人孔鉄蓋(デザイン入・密閉ロック式) 600用 T-25	1	組			F0009 00
変形防止調整金具	1	組			F0010 00



# 本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
無収縮モルタル 25kg袋	1	袋			TH003190 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	1	個			TH003100 00
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×450	1	個			TH003036 00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×600	1	個			TH003052 00
円形0号(内径750)I種 底版	1	個			TH003062 00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径150用	2	箇所			TH003128 00
底部工(組立式)(組立0号マンホール)	1	箇所			SG1D0052001 00 単第0 -0022 表
組立0号マンホール 0号(内径750mm),楕円 深さ2m以下	1	箇所			SG1D0052002 00 単第0 -0023 表
小型マンホール工	1	式			Y11010203 レベル3

# 本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
小型マンホール(塩化ビニル製)	1	箇所			Y1101020301 レベル4
小型マンホール工 (塩化ビニル製) マンホール径300mm 起点および中間形式 深さ2m以下 本管径150mm~200mm	1	箇所			SG1D0057001 00 単第0 -0024 表
小口径鉄蓋(デザイン入・密閉ロック式) 300用 T-25	1	組			F0011 00
沈下防止盤(再生プラスチック) 300用 T-25	1	個			F0012 00
沈下防止盤(コンクリート) 300用 T-25	1	個			F0013 00
付帯工	1	式			Y110106 レベル2
舗装撤去工	1	式			Y11010601 レベル3
舗装版切断	4	m			Y1101060101 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	4	m			SPK21040302 00 単第0 -0025 表

# 本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎（現況）					Y1101060102レベル4
	4	m2			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下					SPK21040301 00
	4	m2			単第0 -0026 表
舗装版破碎（仮舗装）					Y1101060102レベル4
	4	m2			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下					SPK21040301 00
	4	m2			単第0 -0026 表
殻運搬処理					Y1101060105レベル4
	0.3	m3			
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離6.5km以下(3.5km超)					SPK21040138 00
	0.3	m3			単第0 -0027 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
受入費（Asガラ）					F0002 00
	0.7	t			
舗装仮復旧工					Y11010604 レベル3
	1	式			

# 本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下層路盤(車道・路肩部)	4	m2			Y1101060402レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40	4	m2			SPK21040225 00  単第0 -0028 表
上層路盤(車道・路肩部)	4	m2			Y1101060404レベル4
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚120mm 1層施工	4	m2			SPK21040227 00  単第0 -0029 表
表層(仮舗装)	4	m2			Y1101060408レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	4	m2			SPK21040234 00  単第0 -0030 表
表層(車道・路肩部)	4	m2			Y1101060408レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	4	m2			SPK21040234 00  単第0 -0031 表
仮設工	1	式			Y110106 レベル2

# 本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工	1	式			Y11010601 レベル3
交通誘導員	1	式			Y1101060101 レベル4
交通誘導警備員B	4	人			R0369 00
**直接工事費** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
仮設材運搬費	0.67	t			YZZ04001004 レベル4
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 9.9km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 【補助】 単第0 -0032 表

# 本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			
管内調査費					YZZ06001004 レベル4
	25.4	m			
管路調査工 洗浄・カメラ調査・報告書含む					V0100 00
	25.4	m			【補助】 単第0 -0035 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
<b>** 共通仮設費計 **</b>					
<b>** 純工事費 **</b>					

# 本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
**工事原価**					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
**工事価格**					
**消費税相当額** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
**工事費**					

# 本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費【単独】					X2000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00
管路埋戻 (発生土)	160	m3			単第0 -0001 表 Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)	1	式			SG1D0002003 00
管路埋戻 (再生砂)	120	m3			単第0 -0003 表 Y1101010102 レベル4
	1	式			



# 本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
	20	m3			単第0 -0005 表
発生土処理					Y1101010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	20	m3			単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
受入費(発生土)					F0001 00
	20	m3			
管布設工					Y11010102 レベル3
	1	式			
硬質塩化ビニル管 【VU 150】					Y1101010203レベル4
	111.4	m			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 150mm					SG1D0006001 00
	111.4	m			単第0 -0008 表
マンホール用可とう継手 150VU					F0003 00
	8	個			

# 本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋設標識テープ					Y1101010216レベル4
	111.4	m			
埋設表示シート 150×50 2倍					F0004 00
	111.4	m			
管基礎工					Y11010103 レベル3
	1	式			
砂基礎 【再生砂】					Y1101010301レベル4
	111.4	m			
砂基礎工(機械施工)					SG1D0019002 00
	9	m3			単第0 -0009 表
再生砂					TTPC00011 00
	9	m3			
管路土留工					Y11010105 レベル3
	1	式			
軽量鋼矢板土留					Y1101010503レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	89.1	m			単第0 -0010 表

# 本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	89.1	m			単第0 -0011 表
土留支保工(鋼製支保工)					Y1101010504 レベル4
	89.1	m			
土留支保工(軽量金属支保工) 設置 1段					SG1D0033008 00
	89.1	m			単第0 -0012 表
土留支保工(軽量金属支保工) 撤去 1段					SG1D0033008 00
	89.1	m			単第0 -0013 表
土留材質料					Y4999 レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板質料 (単独)					F0007 00
	1	式			
支保材質料 (単独)					F0008 00
	1	式			
開削水替工					Y11010109 レベル3
	1	式			
開削水替					Y1101010901 レベル4
	1	式			

# 本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポンプ運転工					SG1D0042001 00
	7	日			単第0 -0014 表
据付・撤去工					SG1D0042002 00
	1	現場			単第0 -0016 表
マンホール工					Y110102 レベル2
	1	式			
組立マンホール工					Y11010202 レベル3
	1	式			
組立1号マンホール					Y1101020202レベル4
	4	箇所			
汚水用人孔鉄蓋(デザイン入・密閉ロック式) 600用 T-25					F0009 00
	4	組			
変形防止調整金具					F0010 00
	4	組			
無収縮モルタル 25kg袋					TH003190 00
	2	袋			
マンホール付属品 調整リング 600×100					TH003100 00
	2	個			

# 本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール付属品 調整リング 600×150	2	個			TH003102 00
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×300	1	個			TH003064 00
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×450	3	個			TH003066 00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×600	1	個			TH003086 00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×900	1	個			TH003088 00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1200	1	個			TH003090 00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1500	1	個			TH003092 00
円形1号(内径900)I種 底版 H=130	4	個			TH003096 00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径150用	4	箇所			TH003128 00

# 本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
底部工(組立式)(組立1号マンホール)					SG1D0053001 00
	4	箇所			単第0 -0017 表
組立1号マンホール 1号(内径900mm) 深さ3m以下					SG1D0053002 00
	4	箇所			単第0 -0021 表
小型マンホール工					Y11010203 レベル3
	1	式			
小型マンホール(塩化ビニル製)					Y1101020301 レベル4
	1	箇所			
小型マンホール工 (塩化ビニル製) マンホール径300mm 起点および中間形式 深さ2m以下 本管径150mm~200mm					SG1D0057001 00
	1	箇所			単第0 -0024 表
小口径鉄蓋(デザイン入・密閉ロック式) 300用 T-25					F0011 00
	1	組			
沈下防止盤(再生プラスチック) 300用 T-25					F0012 00
	1	個			
沈下防止盤(コンクリート) 300用 T-25					F0013 00
	1	個			
取付管およびます工					Y110104 レベル2
	1	式			

# 本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路土工	1	式			Y11010401 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101040101 レベル4
機械掘削工(小型バックホウ)	20	m3			SG1D0001001 00 単第0 -0042 表
管路埋戻(発生土)	1	式			Y1101040102 レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ)	10	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0044 表
管路埋戻(再生砂)	1	式			Y1101040102 レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ)	3	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0045 表
発生土処理	1	式			Y1101040103 レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	1	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0006 表

# 本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】	数量	単位	単価	金額	備考
					#0041
受入費（発生土）					F0001 00
	1	m3			
ます設置工					Y11010402 レベル3
	1	式			
ます(塩化ビニル製)					Y1101040202レベル4
	7	箇所			
ます設置工（塩化ビニル製） ます径 200mm					SG1D0088004 00
	7	箇所			単第0 -0046 表
取付管布設工					Y11010403 レベル3
	1	式			
取付管(硬質塩化ビニル管)					Y1101040302レベル4
	7	箇所			
取付管布設および支管取付工（可とう支管設 管径 100mm					SG1D0089002 00
	7	箇所			単第0 -0047 表
仮設工					Y110106 レベル2
	1	式			



# 本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工	1	式			Y11010601 レベル3
交通誘導員	1	式			Y1101060101 レベル4
交通誘導警備員B	17	人			R0369 00
**直接工事費** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
仮設材運搬費	6.36	t			YZZ04001004 レベル4
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 9.9km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 【補助】 単第0 -0048 表

# 本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			
管内調査費					YZZ06001004 レベル4
	111.4	m			
管路調査工 洗浄・カメラ調査・報告書含む					V0100 00
	111.4	m			【単独】 単第0 -0035 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
<b>** 共通仮設費計 **</b>					
<b>** 純工事費 **</b>					

# 本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
**工事原価**					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
**工事価格**					
**消費税相当額** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
**工事費**					
**工事費計**					



— 施 工 単 価 表 —

令和 4 年度

本郷第3処理分区污水管新設工事(4-1工区)





# 施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0003 表

頁0 -0030

1

m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3			C=6 材料別途		



# 施工単価表

タンバ締固め

SPK21040020

単第0 -0004 表

機械構成比: 1.37% 労務構成比: 97.25% 材料構成比: 1.38% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,422.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンバ(ランマ) 質量60~80kg	1.37%		タンバ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.35%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.38%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1      -(全ての費用)					

# 施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0005 表

頁0 -0032

1

m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.300	m3			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3 E=126.3 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			C=2 再生砂		









# 施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0010 表

頁0 -0037

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	6.0	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	11.6	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=2 掘削深	2.0m以下	

# 施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0011 表

頁0 -0038

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=2 掘削深	2.0m以下	







# 施工単価表

ポンプ運転工

SG1D0042001

単第0 -0014 表

頁0 -0041

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.11	人			
普通作業員	0.05	人			
工事用水中ポンプ損料	1	日			単第0-0015 表
発動発電機 ガソリンエンジン駆動 定格容量3kVA	1	日			
諸雑費	18	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 作業時排水 C=1 ポンプ1台			B=2 D=1	発動発電機 普通型(潜水ポンプ) 口径50mm全揚程5m	







# 施工単価表

コンクリート

SPK21040140

単第0 -0018 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

44.55%

材料構成比:

55.45%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

28,111.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	25.54%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.75%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.99%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.45%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		





# 施工単価表

モルタル練  
高炉

SPK21040141

単第0 -0020 表

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

混合比1:2

62.07%

材料構成比: 37.93%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m3 当り  
45,040.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	62.07%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	28.13%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	9.80%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉 C=1 -(全ての費用)			B=2 混合比1:2		









# 施工単価表

頁0 -0052

舗装版切断

SPK21040302

単第0 -0025 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.24%

労務構成比:

54.57%

材料構成比: 39.19%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

562.41000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	4.22%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.29%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	36.35%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.92%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009



# 施工単価表

舗装版破碎

SPK21040301

単第0 -0026 表

アスファルト舗装版

障害無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 9.68%

労務構成比:

82.20%

材料構成比:

8.12%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

167.88000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.68%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	28.85%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	28.25%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	25.10%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.12%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1	アスファルト舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り		B=1 D=1 G=1	障害無し 舗装版厚15cm以下 -(全ての費用)	



# 施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 47.38% 労務構成比: 37.64%

SPK21040138

DID区間無し 運搬距離6.5km以下(3.5km超)

材料構成比: 14.98%

単第0 -0027 表

1

m3 当り

標準単価:

2,638.00000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.38%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.64%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.98%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=29 運搬距離6.5km以下(3.5km超)		

# 施工単価表

頁0 -0056

下層路盤(車道・路肩部)

SPK21040225

単第0 -0028 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.23% 労務構成比:

15.52%

材料構成比: 79.25%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,077.40000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	2.12%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.64%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.53%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.14%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK21040225

単第0 -0028 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.23% 労務構成比:

15.52%

材料構成比: 79.25%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,077.40000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 40~0mm	77.85%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.15%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

# 施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK21040227

単第0 -0029 表

M-30

全仕上り厚120mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.38% 労務構成比:

30.75% 材料構成比: 58.87%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

543.99000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.20%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.25%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.06%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	14.14%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	4.97%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.36%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK21040227

単第0 -0029 表

M-30

全仕上り厚120mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.38% 労務構成比:

30.75% 材料構成比: 58.87%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

543.99000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
粒度調整碎石 30~0mm	56.09%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0021 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.28%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=6 H=1	M-30 -(全ての費用)		E=120 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):120.000(mm)					

# 施工単価表

頁0 -0060

表層(車道・路肩部)

SPK21040234

単第0 -0030 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.51% 労務構成比:

44.56%

材料構成比: 54.93%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,452.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.29%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.15%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.05%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.02%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.02%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	50.06%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.70%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK21040234

単第0 -0030 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.51% 労務構成比:

44.56%

材料構成比: 54.93%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,452.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.12%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.03%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=8 再生粗粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

# 施工単価表

頁0 -0062

表層(車道・路肩部)

SPK21040234

単第0 -0031 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.51% 労務構成比:

44.56%

材料構成比:

54.93%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

2,452.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.29%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.15%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.05%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.02%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.02%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	50.06%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.70%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026



# 施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK21040234

単第0 -0031 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.51% 労務構成比:

44.56%

材料構成比: 54.93%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,452.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.12%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.03%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					













# 施工単価表

管きょ内洗浄工

V0210

単第0 -0038 表

頁0 -0070

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
高圧洗浄車運転工 147kw 4t車	1.0	日			単第0-0039 表
高圧洗浄車運転工 147kw 4t車	1.0	日			単第0-0039 表
土木一般世話役 清掃技師	1.0	人			
特殊作業員 清掃作業員	1.0	人			
高圧洗浄車運転工 147kw 4t車	1.0	日			単第0-0039 表
給水車運転工 132kw 4t車	1.0	日			単第0-0040 表
諸雑費	1	式			
1m当り		m			
*** 単位当たり ***	1	m			







# 施工単価表

報告書作成工

V0310

単第0 -0041 表

頁0 -0073

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量主任技師 (外業) 管理技師	1.0	人			
測量技師 (外業) 管路調査技師	1.0	人			
測量技師補 (外業) 管路調査助手	1.0	人			
D V D	1	枚			
写真代	1	式			
雑材料	10	%			#01
1m当り		m			
*** 単位当たり ***	1	m			





# 施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)

SG1D0002002

単第0 -0044 表

頁0 -0076

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0043 表 100/65
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3			B=6 材料別途		

# 施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)

SG1D0002002

単第0 -0045 表

頁0 -0077

1

m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.000	m3			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0043 表 100/65
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3 D=126 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			B=2 再生砂		













# — 数量総括表 —

令和 4 年度

本郷第3処理分区污水管新設工事(4-1工区)

数量集計表 [補助] ( 4-1 ) 工区 (補) 単

工事名: 本郷第3処理分区污水管新設工事(4-1工区)

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	規 格	単位	設計数量	積算数量	備 考	内訳数量表 別紙
管 路									
	管きよ工(開削)								
	<管径φ150mm>								
				区間延長 φ150	m	26.8	26.8		管きよ工集計表
				管渠延長 φ150	m	25.4	25.4		管きよ工集計表
		管路土工							
			管路掘削	BH 山積0.28m3	m3	27.9	30		管きよ工集計表
			管路埋戻						
			発生土埋戻	機械投入 (BH 山積0.28m3)	m3	21.2	20		管きよ工集計表
			砂埋戻	機械投入 (BH 山積0.28m3)	m3	4.3	4		管きよ工集計表
			発生土処理						
			残土運搬工	普通土 DT 4t L=2.2km	m3	4.4	4		管きよ工集計表
			処分費		m3	4.4	4		管きよ工集計表
		管布設工							
			管布設						
				ゴム輪受口片受直管VUφ150	m	25.4	25.4		管きよ工集計表
			可とう製マンホール継手						
				VUφ150	箇所	1	1		管きよ工集計表
			埋設表示テープ		m	25.4	25.4		管きよ工集計表
		管基礎工							
			砂基礎	機械投入 (BH 山積0.28m3) W=0.90m t=0.1m	m3	2.0	2		管きよ工集計表
		管路土留工							
			軽量鋼矢板土留						
			(BH 0.28)	建込・撤去工 矢板長2.0m	m	8.5	8.5	(BH0.28)	管きよ工集計表
				建込・撤去工 矢板長2.5m	m			(BH0.28)	管きよ工集計表
				建込・撤去工 矢板長3.0m	m			(BH0.28)	管きよ工集計表

数量集計表 [補助] ( 4-1 ) 工区 (補) 単

工事名: 本郷第3処理分区污水管新設工事(4-1工区)

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	規 格	単位	設計数量	積算数量	備 考	内訳数量表 別紙
				建込・撤去工 矢板長3.5m	m			(BH0.28)	管きよ工集計表
				建込・撤去工 矢板長4.0m	m			(BH0.28)	管きよ工集計表
			土留支保工						
				軽量金属支保工 1段	m	8.5	8.5		管きよ工集計表
				軽量金属支保工 2段	m				管きよ工集計表
				軽量金属支保工 3段	m				管きよ工集計表
			軽量鋼矢板賃料						
				軽量鋼矢板賃料	式	1	1		工程表集計表
			軽量金属支保工賃料						
				軽量金属支保材賃料	式	1	1		軽量金属支保材損料算定
			開削水替工						
				開削水替					
				ポンプ口径50mm 作業時排水	日	1	1		工程表集計表
			ポンプ据付撤去						
				ポンプ据付・撤去工 (台数1~2台)	現場	1	1		
			マンホール工						
			組立マンホール						
				組立1号マンホール	箇所	1	1		1号組立マンホール集計表
			蓋	鉄蓋(T-25 受枠とも) 梯子付	組				1号組立マンホール集計表
				鉄蓋(T-25 受枠とも) 梯子無	組	1	1		1号組立マンホール集計表
				変形防止金具	組	1	1		1号組立マンホール集計表
			無収縮モルタル	無収縮モルタル(調整高さ)	mm	44	44		1号組立マンホール集計表
				無収縮モルタル	kg	20.42	20.42		1号組立マンホール集計表
			調整リング	調整リング H=50mm	個				1号組立マンホール集計表
				調整リング H=100mm	個	1	1		1号組立マンホール集計表
				調整リング H=150mm	個				1号組立マンホール集計表

数量集計表 [補助] ( 4-1 ) 工区 (補) 単

工事名: 本郷第3処理分区污水管新設工事(4-1工区)

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	規 格	単位	設計数量	積算数量	備 考	内訳数量表 別紙
			斜壁ブロック	斜壁ブロック H=150mm	個				1号組立マンホール集計表
				斜壁ブロック H=450mm	個	1	1		1号組立マンホール集計表
				斜壁ブロック H=600mm	個				1号組立マンホール集計表
			躯体ブロック	躯体ブロック H=600mm	個				1号組立マンホール集計表
				躯体ブロック H=1200mm	個	1	1		1号組立マンホール集計表
				躯体ブロック H=1500mm	個				1号組立マンホール集計表
			底版ブロック	底版ブロック H=130mm	個	1	1		1号組立マンホール集計表
				ブロック据付工 H≤3.0m	箇所	1	1		1号組立マンホール集計表
									1号組立マンホール集計表
			底部工		箇所	1	1		1号組立マンホール集計表
				基礎砕石( RC-40 t=200mm)	m2	0.95	0.95	(1箇所当り 0.95m2)	1号組立マンホール集計表
				インパートコンクリート	m3	0.15	0.15	(1箇所当り 0.15m3)	1号組立マンホール集計表
				モルタル上塗り (配合1:2)	m2	0.71	0.71	(1箇所当り 0.71m2)	1号組立マンホール集計表
			削孔工	VUφ150	箇所	2	2		1号組立マンホール集計表
				VUφ100	箇所				1号組立マンホール集計表
			組立0号マンホール		箇所	1	1		0号組立マンホール集計表
			蓋	鉄蓋(T-25 受枠とも) 梯子付	組				0号組立マンホール集計表
				鉄蓋(T-25 受枠とも) 梯子無	組	1	1		0号組立マンホール集計表
				変形防止金具	組	1	1		0号組立マンホール集計表
			無収縮モルタル	無収縮モルタル(調整高さ)	mm	30	30		0号組立マンホール集計表
				無収縮モルタル	kg	13.92	13.92		0号組立マンホール集計表
			調整リング	調整リング H=50mm	個				0号組立マンホール集計表
				調整リング H=100mm	個	1	1		0号組立マンホール集計表
				調整リング H=150mm	個				0号組立マンホール集計表
			斜壁ブロック	斜壁ブロック H=150mm	個				0号組立マンホール集計表
				斜壁ブロック H=450mm	個	1	1		0号組立マンホール集計表
				斜壁ブロック H=600mm	個				0号組立マンホール集計表
			直壁ブロック	直壁ブロック H=300mm	個				0号組立マンホール集計表





数量集計表 [補助] ( 4-1 ) 工区 (補) 単

工事名: 本郷第3処理分区污水管新設工事(4-1工区)

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	規 格	単位	設計数量	積算数量	備 考	内訳数量表 別紙
				ST φ300mm	個	1	1		塩ビ製小型マンホール集計表
	取付管およびます工								
		管路土工							
			管路掘削	BH 山積 0.28m3	m3				取付管及び柵工集計表
			管路埋戻	発生土 機械投入 (BH 山積 0.28m3)	m3				取付管及び柵工集計表
			砂埋戻	機械投入 (BH 山積 0.28m3)	m3				取付管及び柵工集計表
			発生土処理	DT 4t	m3				取付管及び柵工集計表
	取付管布設工								
			取付管		箇所				取付管及び柵工集計表
				プレーンエンド直管VUφ100	m				取付管及び柵工集計表
				ゴム輪受口片受直管(SRB)VUφ100	本				取付管及び柵工集計表
				90° 可とう支管 100-150	個				取付管及び柵工集計表
				60° 曲管 φ100	個				取付管及び柵工集計表
				自在継手 φ100	個				取付管及び柵工集計表
				可とう継手 φ100	個				取付管及び柵工集計表
				支管取付工	箇所				取付管及び柵工集計表
			取付管布設						
				硬質塩化ビニル管VUφ100	m				取付管及び柵工集計表
			柵設置						
				塩化ビニル製 (H=0.8)	個				取付管及び柵工集計表
				塩化ビニル製 (H=1.0)	個				取付管及び柵工集計表
				塩化ビニル製 (H=1.1)	個				取付管及び柵工集計表
				塩化ビニル製 (H=1.4)	個				取付管及び柵工集計表
				塩化ビニル製 (H=1.5)	個				取付管及び柵工集計表
				塩化ビニル製 (H=2.0)	個				取付管及び柵工集計表
				塩化ビニル製柵設置工 (H≤1.0)	箇所				取付管及び柵工集計表



数量集計表 [補助] ( 4-1 ) 工区 (補) 単

工事名: 本郷第3処理分区污水管新設工事(4-1工区)

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	規 格	単位	設計数量	積算数量	備 考	内訳数量表 別紙
		運搬費							
			往復路		t	0.67	0.67	仮設リース材	鋼材運搬算定表
		技術管理費							
			TVカメラ管内調査		m	25.4	25.4		管きよ工集計表
		安全費							
			交通整理員		人	4	4		工程表集計表



[ 補助 ]

基幹・効果・単独

塩ビ管管布設工 (No.1)

( 4-1 ) 工事

管径  $\phi$  = 150 mm  
 表層舗装厚 = m  
 路盤舗装厚 = m (上下路盤)  
 道路幅員 = 6.00 m以下  
 掘削機種 = 0.28 m<sup>3</sup>BH  
 掘削幅 = 0.90 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	人孔減長 1号-1 2号-2 塩比-3	掘削		砂基延長 (m)	管体延長 (m)	ゴム輪受け口管 (SRA)	プレート直管 (PE)	掘削土量 (m <sup>3</sup> )	発生土埋戻し (BH) (m <sup>3</sup> )	購入土埋戻し (BH) (m <sup>3</sup> )	砂基礎埋戻し (BH) (m <sup>3</sup> )	可とう継手 ホールマン (個)	自在曲管 (個)	曲管					
				下流側 上流側	掘削深 平均											5° 5/8	11° 1/4	22° 1/2	15° φ150		
																				φ150	φ150
441	S-1+12.30 S-2	8.50	1	0.45	1.50 1.70	1.60	8.05	8.05	8.00	0.05	12.2	9.4	1.9	0.7	1						
計		8.50					8.05	8.05	8.00	0.05	12.2	9.4	1.9	0.7	1						
本管		VU管		L = n = 8.05		8.05 m ÷ 4.00m/本 = 3本															
土 工	掘削	機械掘削工		バックホウ 0.10 m <sup>3</sup>		合計		m <sup>3</sup>													
		機械掘削工		バックホウ 0.28 m <sup>3</sup>		合計		m <sup>3</sup>													
		機械掘削工		バックホウ 0.45 m <sup>3</sup>		合計		m <sup>3</sup>													
	埋戻	発生土		※埋め戻しは、舗装路盤下まで V =		小数1位→		m <sup>3</sup>													
		購入土		V =		小数1位→		m <sup>3</sup>													
		砂基礎部		V =		小数1位→		m <sup>3</sup>													
残土		V = 12.2 - ( 9.4 / 0.90 )		小数1位→		1.8															
土量変化率																					

[ 補助 ]

基幹・効果・単独

塩ビ管管布設工 (No.2)

( 4-1 ) 工事

管径 φ = 150 mm 道路幅員 = 6.00 m以下  
 表層舗装厚 = 0.04 m(S-7~S-9まで) 掘削機種 = 0.28 m<sup>3</sup>BH  
 路盤舗装厚 = 0.10 m (S-7~S-9まで) 掘削幅 = 0.55 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長		掘削		砂基延長 m	管体延長 m	ゴム輪受け SRA	片受直管 PE	掘削土量				可とう継手 個	自在曲管 個	曲管			
			0号-0 1号-1 塩比-2	下流側 上流側	掘削深 平均	BH					BH	BH	BH	φ150			φ150	φ150	φ150	
																				m
441	S-0 S-1	6.00	3	0.38 0.30	1.07 1.17	1.12 1.12	5.32	5.32	4.00	1.32	4.4	3.2	0.8	0.3						
441	S-1+12.3 S-1	12.30	3	0.30	1.17 1.50	1.34 1.34	12.00	12.00	12.00		11.3	8.6	1.7	0.7						
計		18.30					17.32	17.32	16.00	1.32	15.7	11.8	2.5	1.0						
本管		VU管		L = 17.32 m n = 17.32 ÷ 4.00m/本 = 5 本																
土	掘削	機械掘削工		バックホウ 0.10 m <sup>3</sup>								合計								
		機械掘削工		バックホウ 0.28 m <sup>3</sup>								合計								
		機械掘削工		バックホウ 0.45 m <sup>3</sup>								合計								
工	埋戻	発生土		※埋め戻しは、舗装路盤下まで V =		数1位→		11.8		埋め戻し高さ =		0.366 m								
		購入土		V =		数1位→		2.5		※掘削底から管頂+10cm										
		砂基礎部		V =		数1位→		1.0		管外径 =		0.166 m								
残土		V =		15.7 - ( 11.8 / 0.90 )		小数1位→		2.6		【控除面積】 《管控除》πR <sup>2</sup> (66÷2) <sup>2</sup> ×3.14 =		0.0216 m <sup>2</sup>								
		土量変化率																		





[ 補助 ]

塩ビ管管布設土留め工(No.1)

( 4-1 ) 工事

基幹・効果・単独

掘削機種 = 0.28 m<sup>3</sup>BH

掘削幅 = 0.90 m

路 線 名	人 孔 番 号	人 孔 間 延 長  m	掘 削 深		平 均 掘 削 深  m	軽量鋼矢板 (W= 250 mm)					支保工								
			下流側	上流側		m	m	m	m	m	1段	2段	3段						
			m	m		m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m			
441	S-1+12.30 S-2	8.50	1.50 1.70		1.60	8.50						8.50							
	計	8.50				8.50						8.50							

1段支保工 = 8.50 m

2段支保工 = m

3段支保工 =



# 組立0号マンホール設置工 No.1

( 4-1 ) 工区

路線名	人孔番号	人孔深	流出管			流入管			副管		鉄蓋		受枠 変形防止 金具 個	調整高 H	調整リング			斜壁ブロック			床版 斜壁 個	直壁ブロック						躯体ブロック					底板 個			
			管種	管径	管底高	管種	管径	管底高	削孔	管径	段差	一般			転落防止	600			/			φ						φ								
																50	100	150	300	450		600	150	300	600	900	1200	1500	1800	600	900	1200		1500	1800	
			mm	m	mm	m	mm	m	mm	m	組	組			個	個	個	個	個	個		個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個		個		
441	S-0	1.120	VU	150	4.690	VU	150	4.690	1			1		30		1		1											1						1	
						VU	150	4.712	1						調整リングの 50mmは原則使 用しない。																					
計							削孔	VU100 VU150 VU200	2	箇所 箇所 箇所	1			30	1		1																		1	
ブロック据付			2.0m以下		1	箇所		1箇所当り					インポートコンクリート		0.11	m3	0.75 <sup>2</sup> ×0.785×(0.18+0.075)-0.15 <sup>2</sup> ×0.785×0.75/2																			
			2.0~3.0m以下			箇所							モルタル上塗り		0.62	m2	0.75 <sup>2</sup> ×0.785+0.15×3.14×0.75/2-0.15×0.75																			
			3.0~4.0m以下			箇所							砕石基礎		0.71	m2	0.95 <sup>2</sup> ×0.785																			



## 組立1号マンホール設置工 No.1

( 4-1 ) 工区

路線名	人孔番号	人孔深	流出管			流入管			副管			鉄蓋		受枠変形防止金具 個	調整高 H	調整リング			斜壁ブロック			床版 斜壁 150 個	直壁ブロック					躯体ブロック					底板 個		
			管種	管径	管底高	管種	管径	管底高	削孔	管径	段差	一般	転落防止			600			/				φ					φ							
																50	100	150	300	450	600		150	300	600	900	1200	1500	1800	600	900	1200		1500	1800
																個	個	個	個	個	個		個	個	個	個	個	個	個	個	個	個		個	個
441	S-2	1.734	VU	150	4.806	VU	150	4.826	1			1		44		1		1															1		
計								VU100	箇所			1		44		1		1															1		
								VU150	2箇所																										
								VU200	箇所																										
ブロック据付	2.0m以下			1	箇所							1箇所当り	インバートコンクリート	0.15	m3	0.90 <sup>2</sup> × 0.785 × (0.18+0.075) - 0.15 <sup>2</sup> × 0.785 × 0.90/2																			
	2.0~3.0m以下				箇所								モルタル上塗り	0.71	m2	0.90 <sup>2</sup> × 0.785 + 0.15 × 3.14 × 0.90/2 - 0.15 × 0.90																			
	3.0~4.0m以下				箇所								砕石基礎	0.95	m2	1.1 <sup>2</sup> × 0.785																			

三原市



### 塩ビ製小型マンホール設置工 No.1

( 4-1 ) 工区

路線名	人孔 番号	人孔 深 H	流出管			流入管				防 護 蓋 組	台 座 組	内 蓋 個	DR用 φ200		立管 φ300		塩ビ製小型マンホール														
			管種	管径	管底高	管種	管径	管底高	適用				調整管	90°曲管	一般	DR用	φ -														
				mm	m		mm	m					m	個	m	m	KT 個	ST 個	15° 個	30° 個	45° 個	60° 個	75° 個	90° 個	DR 個	MH 個					
441	S-1	1.197	VU	150	4.733	VU	150	4.733							0.717			1													
計						削孔		VU100		箇所								1													
								VU150		箇所																					
								VU200		箇所																					





数量集計表 [単独] ( 4-1 ) 工区補 (単)

工事名: 本郷第3処理分区污水管新設工事(4-1工区)

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	規 格	単位	設計数量	合計	備 考	内訳数量表 別紙
管 路									
	管きよ工(開削)								
	<管径φ150mm>								
				区間延長 φ150	m	115.0	115.0		管きよ工集計表
				管渠延長 φ150	m	111.4	111.4		管きよ工集計表
		管路土工							
			管路掘削	BH 山積0.28m3	m3	155.8	160		管きよ工集計表
			管路埋戻						
			発生土埋戻	機械投入 (BH 山積0.28m3)	m3	121.9	120		管きよ工集計表
			砂埋戻	機械投入 (BH 山積0.28m3)	m3	22.2	20		管きよ工集計表
			発生土処理						
			残土運搬工	普通土 DT 10t L=2.2km	m3	20.4	20		管きよ工集計表
			処分費		m3	20.4	20		管きよ工集計表
		管布設工							
			管布設						
				ゴム輪受口片受直管VUφ150	m	111.4	111.4		管きよ工集計表
			可とう製マンホール継手						
				VUφ150	箇所	8	8		管きよ工集計表
				自在曲管φ150	個				管きよ工集計表
			埋設表示テープ		m	111.4	111.4		管きよ工集計表
		管基礎工							
			砂基礎	機械投入 (BH 山積0.28m3) W=0.90m t=0.1m	m3	9.0	9		管きよ工集計表
		管路土留工							
			軽量鋼矢板土留						
			(BH 0.28)	建込・撤去工 矢板長2.0m	m	89.1	89.1	(BH0.28)	管きよ工集計表
				建込・撤去工 矢板長2.5m	m			(BH0.28)	管きよ工集計表

数量集計表 [単独] ( 4-1 ) 工区 補 (単)

工事名: 本郷第3処理分区污水管新設工事(4-1工区)

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	規 格	単位	設計数量	合計	備 考	内訳数量表 別紙
				建込・撤去工 矢板長3.0m	m			(BH0.28)	管きよ工集計表
				建込・撤去工 矢板長3.5m	m			(BH0.28)	管きよ工集計表
				建込・撤去工 矢板長4.0m	m			(BH0.28)	管きよ工集計表
			土留支保工						
				軽量金属支保工 1段	m	89.1	89.1		管きよ工集計表
				軽量金属支保工 2段	m				管きよ工集計表
				軽量金属支保工 3段	m				管きよ工集計表
				軽量鋼矢板賃料					
				軽量鋼矢板賃料	式	1	1		工程表集計表
				軽量金属支保工賃料					
				軽量金属支保材賃料	式	1	1		軽量金属支保材損料算定
		開削水替工							
			開削水替						
				ポンプ口径50mm 作業時排水	日	7	7		工程表集計表
				ポンプ据付撤去					
				ポンプ据付・撤去工 (台数1~2台)	現場	1	1		
	マンホール工								
		組立マンホール							
			組立1号マンホール		箇所	4	4		1号組立マンホール集計表
			蓋	鉄蓋(T-25 受枠とも) 梯子付	組				1号組立マンホール集計表
				鉄蓋(T-25 受枠とも) 梯子無	組	4	4		1号組立マンホール集計表
				変形防止金具	組	4	4		1号組立マンホール集計表
			無収縮モルタル	無収縮モルタル(調整高さ)	mm	97	97		1号組立マンホール集計表
				無収縮モルタル	kg	45.01	45		1号組立マンホール集計表
			調整リング	調整リング H=50mm	個				1号組立マンホール集計表
				調整リング H=100mm	個	2	2		1号組立マンホール集計表

数量集計表 [単独] ( 4-1 ) 工区補 (単)

工事名: 本郷第3処理分区污水管新設工事(4-1工区)

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	規 格	単位	設計数量	合計	備 考	内訳数量表 別紙
				調整リング H=150mm	個	2	2		1号組立マンホール集計表
			斜壁ブロック	斜壁ブロック H=300mm	個	1	1		1号組立マンホール集計表
				斜壁ブロック H=450mm	個	3	3		1号組立マンホール集計表
				斜壁ブロック H=600mm	個				1号組立マンホール集計表
			躯体ブロック	躯体ブロック H=600mm	個	1	1		1号組立マンホール集計表
				躯体ブロック H=900mm	個	1	1		1号組立マンホール集計表
				躯体ブロック H=1200mm	個	1	1		1号組立マンホール集計表
				躯体ブロック H=1500mm	個	1	1		1号組立マンホール集計表
			底版ブロック	底版ブロック H=130mm	個	4	4		1号組立マンホール集計表
				ブロック据付工 H≤2.0m	箇所				1号組立マンホール集計表
									1号組立マンホール集計表
			底部工		箇所	4	4		1号組立マンホール集計表
				基礎砕石( RC-40 t=200mm)	m2	3.80	3.80	(1箇所当り 0.95m2)	1号組立マンホール集計表
				インパットコンクリート	m3	0.57	0.57	(1箇所当り 0.15m3)	1号組立マンホール集計表
				モルタル上塗り (配合1:2)	m2	2.84	2.84	(1箇所当り 0.71m2)	1号組立マンホール集計表
			削孔工	VUφ150	箇所	4	4		1号組立マンホール集計表
				VUφ100	箇所				1号組立マンホール集計表
				組立0号マンホール	箇所				0号組立マンホール集計表
			蓋	鉄蓋(T-25 受枠とも) 梯子付	組				0号組立マンホール集計表
				鉄蓋(T-25 受枠とも) 梯子無	組				0号組立マンホール集計表
				変形防止金具	組				0号組立マンホール集計表
			無収縮モルタル	無収縮モルタル(調整高さ)	mm				0号組立マンホール集計表
				無収縮モルタル	kg				0号組立マンホール集計表
			調整リング	調整リング H=50mm	個				0号組立マンホール集計表
				調整リング H=100mm	個				0号組立マンホール集計表
				調整リング H=150mm	個				0号組立マンホール集計表
			斜壁ブロック	斜壁ブロック H=150mm	個				0号組立マンホール集計表
				斜壁ブロック H=450mm	個				0号組立マンホール集計表

数量集計表 [単独] ( 4-1 ) 工区 補 (単)

工事名: 本郷第3処理分区污水管新設工事(4-1工区)

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	規 格	単位	設計数量	合計	備 考	内訳数量表 別紙
				斜壁ブロック H=600mm	個				0号組立マンホール集計表
			直壁ブロック	直壁ブロック H=300mm	個				0号組立マンホール集計表
			躯体ブロック	躯体ブロック H=600mm	個				0号組立マンホール集計表
				躯体ブロック H=900mm	個				0号組立マンホール集計表
				躯体ブロック H=1500mm	個				0号組立マンホール集計表
				躯体ブロック H=1800mm	個				0号組立マンホール集計表
			底版ブロック	底版ブロック H=130mm	個				0号組立マンホール集計表
				ブロック据付工 H≤2.0m	箇所				0号組立マンホール集計表
				ブロック据付工 2.0<H≤3.0m	箇所				0号組立マンホール集計表
				ブロック据付工 3.0<H≤4.0m	箇所				0号組立マンホール集計表
			底部工		箇所				0号組立マンホール集計表
				基礎砕石( RC-40 t=200mm)	m2			(1箇所当り 0.71m2)	0号組立マンホール集計表
				インバートコンクリート	m3			(1箇所当り 0.11m3)	0号組立マンホール集計表
				モルタル上塗り (配合1:2)	m2			(1箇所当り 0.62m2)	0号組立マンホール集計表
			削孔工	VUφ150	箇所				0号組立マンホール集計表
				VUφ100	箇所				0号組立マンホール集計表
			副 管	副管取付工 h<1.0	箇所				副管工集計表
				プレーンエンド直管VUφ100	m				副管工集計表
				90° 可とう支管 150-100	個				副管工集計表
				接着受口カラー	個				副管工集計表
				90° 曲管	個				副管工集計表
				基礎砕石(t=200mm)	m2				副管工集計表
				防護コンクリート	m3				副管工集計表
				型枠	m2				副管工集計表
			塩ビ製小型マンホール		箇所	1	1		塩ビ製小型マンホール集計表
			蓋	鋳鉄製防護蓋 φ428mm	組	1	1		塩ビ製小型マンホール集計表
				台座 φ620mm	組	1	1		塩ビ製小型マンホール集計表
				塩ビ製内蓋	個	1	1		塩ビ製小型マンホール集計表

数量集計表 [単独] ( 4-1 ) 工区 補 (単)

工事名: 本郷第3処理分区污水管新設工事(4-1工区)

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	規 格	単位	設計数量	合計	備 考	内訳数量表 別紙
			立管	一般 φ300mm×4.00m	m	1.249	1.249		塩ビ製小型マンホール集計表
			塩ビ製小型マンホール						塩ビ製小型マンホール集計表
				90° φ300mm	個	1	1		塩ビ製小型マンホール集計表
	取付管およびます工								
		管路土工							
			管路掘削	BH 山積 0.28m3	m3	16.7	20		取付管及び柵工集計表
			管路埋戻	発生土 機械投入 (BH 山積 0.28m3)	m3	14	10		取付管及び柵工集計表
			砂埋戻	機械投入 (BH 山積 0.28m3)	m3	3	3		取付管及び柵工集計表
			発生土処理	DT 4t	m3	1.4	1		取付管及び柵工集計表
	取付管布設工								
			取付管		箇所	7	7		取付管及び柵工集計表
				フレーション直管VUφ100	m	20	20		取付管及び柵工集計表
				ゴム輪受口片受直管(SRB)VUφ100	本	5	5		取付管及び柵工集計表
				90° 可とう支管 100-150	個	7	7		取付管及び柵工集計表
				60° 曲管 φ100	個	7	7		取付管及び柵工集計表
				自在継手 φ100	個	7	7		取付管及び柵工集計表
				可とう継手 φ100	個				取付管及び柵工集計表
				支管取付工	箇所	7	7		取付管及び柵工集計表
			取付管布設						
				硬質塩化ビニル管VUφ100	m	23	23		取付管及び柵工集計表
			柵設置						
				塩化ビニル製 (H=0.8)	個				取付管及び柵工集計表
				塩化ビニル製 (H=1.0)	個				取付管及び柵工集計表
				塩化ビニル製 (H=1.1)	個				取付管及び柵工集計表
				塩化ビニル製 (H=1.4)	個				取付管及び柵工集計表
				塩化ビニル製 (H=1.5)	個	7	7		取付管及び柵工集計表
				塩化ビニル製 (H=2.0)	個				取付管及び柵工集計表



数量集計表 [単独] ( 4-1 ) 工区 補 (単)

工事名: 本郷第3処理分区污水管新設工事(4-1工区)

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	規 格	単位	設計数量	合計	備 考	内訳数量表 別紙
	共通仮設費								
		運搬費							
			往復路		t	6.36	6.36	仮設リース材	鋼材運搬算定表
		技術管理費							
			TVカメラ管内調査		m	111.4	111.4		管きよ工集計表
		安全費							
			交通整理員		人	17	17		工程表集計表





[ 単独 ]

基幹・効果・単独

塩ビ管管布設工 (No.1)

( 4-1 )工事

管径 φ = 150 mm 道路幅員 = 6.00 m以下  
 表層舗装厚 = m 掘削機種 = 0.28 m³BH  
 路盤舗装厚 = m (上下路盤) 掘削幅 = 0.90 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長		掘削		砂基延長 m	管体延長 m	ゴム輪受け直管 SRA	プレート直管 PE	掘削土量		発生土埋戻し		購入土埋戻し		砂基礎埋戻し m³	可とう継手 個	自在曲管 個	曲管				
			1号-1	2号-2	下流側 m	掘削深 m					平均 m	BH	BH	BH	BH	φ150				φ150	φ150	φ150		
			塩ビ-3	上流側 m																			m³	m³
468	S-3	1.50	3	0.20	1.68	1.69	1.00	1.00		1.00	2.3	1.8	0.3	0.1	1									
468	S-3		3	0.20	1.70	1.76																		
468	S-4	26.00	1	0.45	1.82	1.76	25.35	25.35	24.00	1.35	41.2	32.6	5.7	2.3	1									
468	S-4		1	0.45	1.80	1.78																		
468	S-5	24.50	1	0.45	1.75	1.78	23.60	23.60	20.00	3.60	39.2	31.1	5.3	2.1	2									
468	S-5		1	0.45	1.73	1.62																		
468	S-5	13.50			1.50	1.62	13.05	13.05	12.00	1.05	19.7	15.3	2.9	1.2	1									
467	S-2			0.20	1.65	1.58																		
467	S-2+15.1	15.10			1.50	1.58	14.90	14.90	12.00	2.90	21.5	16.5	3.3	1.3	1									
計		80.60					77.90	77.90	68.00	9.90	123.9	97.3	17.6	7.0	6									

本管	VU管	L = 77.90 m n = 77.90 ÷ 4.00m/本 = 20本	
掘削	機械掘削工	バックホウ 0.10 m³	合計
	機械掘削工	バックホウ 0.28 m³	123.9 m³
	機械掘削工	バックホウ 0.45 m³	123.9 m³
埋戻	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで V = 小 数1位 → 97.3	m 0.366
	購入土	V = 小 数1位 → 17.6	※掘削底から管頂+10cm
	砂基礎部	V = 小 数1位 → 7.0	管外径 = 0.166 砂埋め戻し高さ = 0.266 砂基礎高さ = 0.100
残土	V = 123.9 - ( 97.3 / 0.90 )	小 数1位 → 15.8	【控除面積】 《管控除》πR² 66÷2)²×3.14= 0.0216 m²
		土量変化率	

[ 単独 ] 基幹・効果・単独 塩ビ管管布設工 (No.2) ( 4-1 )工事  
 管径 φ = 150 mm 道路幅員 = 6.00 m以下  
 表層舗装厚 = 0.04 m(S-7~S-9まで) 掘削機種 = 0.28 m³BH  
 路盤舗装厚 = 0.10 m (S-7~S-9まで) 掘削幅 = 0.55 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長		掘削		砂基延長 m	管体延長 m	ゴム輪受け直管 SRA	プレート直管 PE	掘削土量 BH	発生土埋戻し BH	購入土埋戻し BH	砂基礎埋戻し BH	可とう継手 マン	自在曲管 φ150	曲管			
			0号-0	1号-1	下流側	掘削深											5°	11°	22°	15°
			塩ビ	平均	上流側	平均					m³	m³	m³	m³	個	個	個	個	個	
468	S-5+13.5 S-6	7.50	1	0.45	1.50	1.44	7.05	7.05	4.00	3.05	0.28	0.28	1.0	0.4	1					
467	S-10 S-2+15.1	26.90	1	0.45	1.50	1.33	26.45	26.45	24.00	2.45	24.4	18.7	3.6	1.5	1					
計		34.40					33.50	33.50	28.00	5.50	31.9	24.6	4.6	1.9	2					

本管	VU管	L = 33.50 m n = 9 本	
掘削	機械掘削工	バックホウ 0.10 m³	合計 31.9 m³
	機械掘削工	バックホウ 0.28 m³	
	機械掘削工	バックホウ 0.45 m³	
埋戻	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで V = 24.6 m³	
	購入土	V = 4.6 m³	
	砂基礎部	V = 1.9 m³	
残土	V = 31.9 - ( 24.6 / 0.90 ) 小数1位→ 4.6 m³		【控除面積】 《管控除》πR² 66÷2)²×3.14= 0.0216 m²
	土量変化率		



[ ]

基幹・効果・単独

塩ビ管管布設土留め工(No.1)

( 4-1 ) 工事

掘削機種 = 0.28 m<sup>3</sup>BH

掘削幅 = 0.90 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	掘削深 下流側 上流側 m	平均掘削深 m	軽量鋼矢板 (W= 250 mm)					支保工				
					m	m	m	m	m	1段	2段	3段		
					L-2.00	L-2.50	L-3.00	L-3.50	L-4.00					
					m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
					8.50					8.50				
468	S-3	1.50	1.68 1.70	1.69	1.50					1.50				
468	S-3 S-4	26.00	1.70 1.82	1.76	26.00					26.00				
468	S-4 S-5	24.50	1.80 1.75	1.78	24.50					24.50				
468	S-5	13.50	1.73 1.50	1.62	13.50					13.50				
467	S-2 S-2+15.1	15.10	1.65 1.50	1.58	15.10					15.10				
	計	80.60			89.10					89.10				

1段支保工 = 89.10 m

2段支保工 = m

3段支保工 =



# 組立1号マンホール設置工 No.1

( 4-1 ) 工区

路線名	人孔 番号	人孔 深	流出管			流入管			副管			鉄蓋		調整 高 H	調整リング			斜壁ブロック			床版 斜壁 150 個	直壁ブロック					躯体ブロック					底版 個								
			管種	管径	管底高	管種	管径	管底高	削孔	管径	段差	一般	転落防止		50	100	150	300	450	600		φ					φ													
				mm	m		mm	m	箇所	mm	m	組	組		個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個									
468	S-4	1.848	VU	150	4.922	VU	150	4.942	1			1			8	1		1																1				1		
468	S-5	1.782	VU	150	5.028	VU	150	5.048	1			1			42		1		1																1			1		
468	S-6	1.399	VU	150	5.121	VU	150	5.141	1			1			9	1			1																1			1		
467	S-10	1.178	VU	150	5.002	VU	150	5.022	1			1			38		1		1																1			1		
計										削孔	VU100 VU150 VU200		4						1	3															1	1	1	1		4
ブロック据付	2.0m以下					箇所		1箇所当り	インバートコンクリート	0.15		m3	0.90 <sup>2</sup> ×0.785×(0.18+0.075)-0.15 <sup>2</sup> ×0.785×0.90/2																											
	2.0~3.0m以下				4	箇所			モルタル上塗り	0.71		m2	0.90 <sup>2</sup> ×0.785+0.15×3.14×0.90/2-0.15×0.90										三原市																	
	3.0~4.0m以下					箇所			砕石基礎	0.95		m2	1.1 <sup>2</sup> ×0.785																											

調整リングの  
50mmは原則使  
用しない。









# 取付管工 No.1

( 4-1 ) 工区

(現況舗装構成)

舗装表層厚 =  cm  
 上層路盤厚 =  cm  
 下層路盤厚 =  cm

道路幅員 =  5 ~  6 m  
 本管掘削幅 =  0.9 m  
 取付管掘削幅 =  m

(復旧舗装構成)

舗装表層厚 =  cm  
 上層路盤厚 =  cm  
 下層路盤厚 =  cm

φ 150mm

路 線 名	数 量		取付管延長		本 管 土 被	掘 削 深	掘 削 幅	掘 削 延 長	掘削土量	本 管 接 続	人 孔 接 続	塩 ビ 人 孔 接 続	塩 ビ 人 孔 用 支 管	可 とう 支 管		P E 直 管 m	S R B	ま す 設 置 工 1.5m 以 下	鑄 鉄 製 防 護 蓋	備 考										
	宅	道	箇所	箇所×延長										小計	m						m	m	m	m <sup>3</sup>	箇所	箇所	箇所	個	個	個
468	右																													
	左	1	1 × 4.00	4.00	1.49	1.17	0.67	4.00-0.45×1	3.55	2.8	1				1	1	3.6	1	1	1	T-5									
468	右																				T-4									
	左	2	2 × 3.50	7.00	1.65	1.27	0.68	7.00-0.45×2	6.10	5.3	2				2	2	6.2	2	2	2	T-3									
468	右																				T-2									
	左	2	2 × 3.50	7.00	1.63	1.31	0.68	7.00-0.45×2	6.10	5.4	2				2	2	6.2	2	2	2	T-1									
	右																													
	左																													
	右																													
	左																													
	右																													
	左																													
	右																													
	左																													
	右																													
	左																													
	右																													
	左																													
	右																													
	左																													
	右																													
	左																													
計		5		18.00					15.75	13.5	5			ケ	ケ	ケ	m	ケ	箇所	箇所	箇所									
配管延長								m												m										
				18.00				18.00												プレーンエンド直管		16.0								
掘 削	人力							m <sup>3</sup>		発生土埋戻										m <sup>3</sup>										
				13.5						13.5 - (0.575×0.25×15.75)										11.2										
掘 削	BH0.28m <sup>3</sup>							m <sup>3</sup>		砂・砂基礎埋戻										m <sup>3</sup>										
				13.5				13.5		(0.000×0.00-0.00 <sup>2</sup> ×0.785)×15.7		管頂10cmまで 砂埋戻し								2.0										
残 土								m <sup>3</sup>												m <sup>3</sup>										
								13.5 - (11.2÷0.9)												1.1										

# 取付管工 No.2

( 4-1 ) 工区

(現況舗装構成)

舗装表層厚 =  cm  
 上層路盤厚 =  cm  
 下層路盤厚 =  cm

道路幅員 = 5 ~ 6 m  
 本管掘削幅 =  m  
 取付管掘削幅 =  m

(復旧舗装構成)

舗装表層厚 =  cm  
 上層路盤厚 =  cm  
 下層路盤厚 =  cm

φ 150mm

路 線 名	数 量		取付管延長		本 管 土 被	a	b	c	a × b × c	本 管 接 続	人 孔 接 続	塩 ビ 人 孔 接 続	塩 ビ 人 孔 用 支 管	可 とう 支 管		P E 直 管 m	S R B	ま す 設 置 工 1.5m 以 下	鑄 鉄 製 防 護 蓋	備 考	
	宅	道	管 所	管 所		掘 削 深	掘 削 幅	掘 削 延 長	掘 削 土 量					90°	60°						
	管 所	管 所	管 所	管 所	m	m	m	m	m <sup>3</sup>	管 所	管 所	管 所	個	個	個	m	管 所	管 所	管 所		
	右																				
	左																			T-6	
	右																			T-7	
	左																			T-8	
467	右																			T-9	
	左	2	2 × 2.50	5.00	1.20	1.13	0.66	5.00-0.35×2	4.32	3.2	2			2	2	4.4	2	2	2	T-9	
	右																			T-10	
	左																			T-11	
	右																			T-12	
	左																			T-13	
	右																			T-14	
	左																			T-15	
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
計	2			5.00					4.32	3.2	2			2	2	4.4	2	2	2		
配管延長								m												m	
				5.00		5.00														4.4	
掘削	人力								m <sup>3</sup>		発生土埋戻								m <sup>3</sup>		
																			2.6		
	BH0.13m <sup>3</sup>		3.2		3.2				m <sup>3</sup>		砂・砂基礎埋戻								m <sup>3</sup>		
																				0.5	
残土																				m <sup>3</sup>	
																				0.3	
																				3.2 - (2.6 ÷ 0.9)	

— 参 考 図 —

令和 4 年度

本郷第3処理分区污水管新設工事(4-1工区)

# 位置図

詳細位置図 本郷第3処理分区污水管新設工事（4-1工区）  
本郷南五丁目（34. 4054430, 132. 991046）

